# 【全国ビボーロード】過去最大規模！フランチャイズ・ショー2025の初日の様子を徹底レポ！【前編】


フランチャイズ・ショー


今年で10回目の開催となる「フランチャイズ・ショー2025」が、3月5日（水）から7日（金）にかけて東京ビッグサイトで開催されました。

全国に10の支部が存在する「全国ビボーロード」の初日の様子をレポートします！【前編】では、ビボーロードの1日目の様子を紹介しつつ、出展者様の様子をピックアップしてお届けしていきたいと思っています。

この記事では「フランチャイズ・ショー2025」初日の会場の様子を「国内」、「フランチャイズ・ハイ」の出展者様ごとに紹介しつつ、ビボーロードの様子を紹介していきます。


インテックス
いきて、学び
充実のビジネスイベント
2026年1月28日(水)～30日(金)
大阪・関西万博



出展者検索
キーワードを入力
出展者一覧



リンク
JFA フランチャイズ・ハイ
JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW
FLAME
FRANCHISE
JAPAN
2025
JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW



JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW | JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW | JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW | JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW | JAPAN INTERNATIONAL FRANCHISE SHOW


## 「フランチャイズ・ショー」とでんでんは何？

フランチャイズ・ハイ | 国内 | 海外 | 中小企業 | 大企業 | 個人事業主 | 新規事業 | 多角化 | 事業承継 | 事業譲渡 | 事業拡大 | 事業再生 | 事業再構築 | 事業再編 | 事業再開 | 事業再興 | 事業再起 | 事業再出発 | 事業再スタート | 事業再チャレンジ | 事業再挑戦 | 事業再生支援 | 事業再構築支援 | 事業再編支援 | 事業再開支援 | 事業再興支援 | 事業再起支援 | 事業再出発支援 | 事業再スタート支援 | 事業再チャレンジ支援 | 事業再挑戦支援


2024年度の会期はビッグサイトを舞台に、東京と2回開催でした。2025年の会期実績数に加えて、東京2回目の2月28日～3日の開催、「今回開催されるとしたら」としてみました。


この記事を評価する | ブックマークする | シェア


フランチャイズ・ショー

2025年03月05日


ホーム > ニュース > 【全国ビボーロード】過去最大規模！フランチャイズ・ショー2025の初日の様子を徹底レポ！【前編】


昨年度の開催は、東京ビッグサイトにて、2024年09月03日（水）～05日（金）の3日間、開催されました。

昨年度の開催は、東京ビッグサイトにて、2024年09月03日（水）～05日（金）の3日間、開催されました。

今年度は、東京ビッグサイトにて、2025年03月05日（水）～07日（金）の3日間、開催されました。

昨年度の開催は、東京ビッグサイトにて、2024年09月03日（水）～05

熱々の醤油ラーメンで来場者の胃袋を満たしていた「ウインズジャパンホールディングス」

国産パテを使用したスムージーを販売しても使用していた「TOMONI DINING」

試食では出展が漏れたかない　　そんな方に行ってつけるのが、フランチャイズ・ショーの一角に用意されているフードコート。

フードコートではナポリの窯のフードトラックが会出店え

フードコートでは「ナポリの窯」がピザを販売中です。チーズがたっぷり乗ったピザに、大満足すること間違いなしです！

左：フランチャイズ・ショー限定「黒毛和牛のピッツァ」、右：マルゲリータ

## FCの魅力を「体験」できるのは展示会ならでは！

フランチャイズ・ショーの魅力は、「見て見る」「食べ比べる」だけではありません。体験型のブースも多く、その現場でビジネスを体験できるところも魅力のひとつです。今年もさまざまなブースで、説明とながらの体験を提供していました。

「カラダファクトリー」では新パートナープラン「通常表彰モデル」をリリース

国内に350店舗以上を展開する「カラダファクトリー」は、ブースでカニベッドを持ち込んで脂肪体験を提供していました。

体験者の気持ちよさそうな表情が印象的でした

あまりの気持ちよさにうっとうした表情を浮かべる方がちらく、東京ビッグサイトにいることを忘れて（？）夢見心地の様子。さぞかし気持ちいいことでしょう？

「プロフィットジャパン」では新しいボディメンテンス機器として「洞穴チェア」を展示




中高齢者向けのコンビニフィットネス事業をフランチャイズ展開するプロフィットジャパン、ここでは日本初の洞窟チェアを体験できるそうです。

マッシュビューティースタンダードの「SOELU」ではビューティー決体験も

## 会場には、ほかにも印象的なブースが盛りだくさん

会場内をうろうろ歩いているだけでも楽しいフランチャイズ・ショー。ここでは取材担当になったブースをいくつかご紹介します。

「お酒の美術館」がローソンに続いてファミリーマートとも提携

1月500円から楽しめるスタンディングバーとして、アルコール好きから支持を集める「お酒の美術館」。コンビニのイートインスペースのほか、駅直結近辺や空港、商業施設などでもオープンをさせるそう。LAで運営するシンプルオペレーションのため、人件費や固定コストがかからない点も魅力のひとつです。

「ハピエッチ」が手掛けるクアセットー新竹店の「gashacocu」

「gashacocu」は全国に120店舗以上を展開するクアセットー新竹グループ、コンセプトは「こころのこと、がコンにある」。いまや子どもだけでなく、カプセルトイに夢中な大人が急増中。既存店舗区画にも設置可能なので、空きスペースを有効活用したいビジネスオーナーは必見です。

トレカショップにはも取り入れることで新規客入を可能にした「スペースオンス」

収益が非常に不、マニアックな業界から新入期型が強いのがトップ業界。スペースオンスでは、あるシステムを開発することで、誰対期間がでもを開催でトレカショップが運営できるそう。その秘密は……ぜひブースで直接お聞きください。

「moyu」では口コミを一括管理・分析できるMEO対策ツールの「ロコミコム」を提供

フランチャイズ・ショーの会場には、店舗のWEO集客を支援する事業も豊富。業界最大級のインバウンドビジネスメディア「旅ロケット」を運営するmoyuが手掛ける「ロコミコム」。AI搭載を新ブースの「ロコミコム」。

ロコミコムは国内外の「ロコミサイトの一括管理・ロコミのAI分析」が可能で、インバウンド対策をはじめとした店舗運営をサポートしてくれます。ロコミサイトを“ちょど”浅上ロコなどが大事事者は注目です。

アメリカ/ピリオンにはアメリカ発のフランチャイズブランドが出展

アメリカ/ピリオンには、米国最大の規模を誇るジュアルスポーキャイクスのほか、LAを代表するドーナツブランド、パージニア発カフェ、オテル発門清郎チェーンなどが出展。アメリカの企業から直接話が聞ける絶好にもってチャンスなので、気になる方は是非来て欲しいです。

## 勉強になるセミナーやワークショップも目白押し！

セミナーには多くの来場者が参加

会場内ではセミナーやワークショップが開催されていて、これに無料で参加できるのもフランチャイズ・ショーの魅力のひとつです。初日の3月1日（水）には、プライムウィル代表取締役社長の加藤 直信氏とメガエフーンシタルズ代表取締役社長の久保 正和氏のトークショーによる、「メガフランチャイズ一が経営するとて大切にしている指標」についてのセミナーがありました。

左：加藤 直信氏（プライムウィル）、右：久保 正和氏（メガエフーンシタルズ）

2日目の3月6日（木）には、ウクミ創業者の酒徒表相氏がセミナーに登場。2024年に世間を驚かせた「サブウェイの日本事業撤退」に関し、「3000店舗へ向けた事業展開とFCの要諦」について語る予定です。

また、最終日の3月7日（金）には、東京都中小企業診断士協会 フランチャイズ研究会の特別協力のもと、加藤氏望者者向けに「加盟前に知っておきたいFC契約書の読み方」に関するセミナーが開催されます。自身が不利な立場に置かれないようにする必須の知識！この機会にインプットしておく良い機会ともいえます。

＜セミナー情報はこちら＞

## 来場者にインタビュー！FCショーに来た目的は？感想は？

最後は「フランチャイズ・ショー2025」の会場に来ていた来場者に突撃インタビュー。来場した目的や感想などをお聞きしました。

「直接がみっていてすてね」

最初にお話を聞いたのは、山梨県から訪れたというこちらの男性。現在、あるフランチャイズに加盟しているそう。「加盟の際に初め~50年くらいの空きテナントがあるので、なにか新しいビジネスを始めるわいい今情報収集に来ました」とのこと。

なかでもフィットネス系のフランチャイズが気になっていたそうで、「最後、複数のフィットネス系のフランチャイズ本部から話を聞けて有意義でした」。

続いてお話を聞かせてくれたのは、東京は千代田区にある人材会社に勤めるこちらの女性。情報収集目的にフランチャイズ・ショーの会場に足を運んだそうで、「はじめてのフランチャイズ・ショーでしたが、見たことのあるメカな企業がそこら出展していることに驚きました」。

一方で、「はじめて見るフランチャイズもあって、とても勉強になりました」と満足した様子で語ってくれました。会場内を歩いていると行で情報収集できるので、まさ朝日の初期段階の方こそ足を運ぶのが良いといえます。

最後は、群馬県から訪れたこちらの2人組。加工業のフランチャイズに加盟しているとのことですが、「飲食店で勉強にして働いていた経験があるので、飲食関係のフランチャイズの情報収集を目当てにフランチャイズ・ショーに来ました」。

なかでも、「青梅を初とて加盟できるフランチャイズが気になっています」とのこと。多種多様な飲食系フランチャイズが為ラ多すぎ、開業資金はフランチャイズ本部によって幅があります。気軽に話を聞けるフランチャイズ・ショーなら、予算に合ったフランチャイズがさっと見つかるはずです。

## 「フランチャイズ・ショー2025」は3月7日まで開催中

「フランチャイズ・ショー2025」の会場は大変見ごたえがあります。244社にもおよぶフランチャイズ・代理店本部が出展していて、1日だけでは回りきれないほどの規模を誇ります。

「新たなビジネスを探している」「この記事を見てショクを興味を持った」という方は、3月7日（金）まで開催していますので、ぜひ会場までお起しください。必ずビジネスのヒントが見つかるはずです。お待ちしております！

【この記事を書いた人】
幸谷 浩（こうや・ひろう）
株式会社WordsetFE飲食研究、フランチャイズWEBリポートなどを多くの媒体・組織様で執筆。前職はフランチャイズ本部の開発担当。


Copyright© 2025 Nikkei Inc. All rights reserved.